

ムラテック販売株式会社

村田機械の情報機器部門を支える販売・サービス会社

—OAとFAの両分野でユーザーのビジネス課題を解決

ここに注目!

ファクシミリをルーツに通信機器事業で築き上げた厚い顧客層
事業領域をオフィスからファクトリーへ拡大し、さらなる成長を目指す

ムラテック販売株式会社は、京都の有力FA・OA機器メーカーである村田機械（ブランドネーム：ムラテック）グループが開発、製造するデジタル複合機やファクシミリ、生産管理ソフトウェア製品などの商品・サービスをビジネスユーザーに提供する。

村田機械には事業部門が大きく5つあるが、そのうちの1つである情報機器部門の販売・メンテナンスサービスを担っている。

ITの発展やワークスタイルの多様化に伴い、ビジネスを取り巻く環境は常に変化している。ムラテック販売では、創業以来25年

以上にわたり培ってきた顧客企業や販売店との強い信頼関係のもと、「ムラテック」ブランドを中心とした複合機やファクシミリ、ネットワークセキュリティー製品といったオフィスの様々なニーズに対応したソリューションを提供してきた。

また、村田機械グループの厳しいモノづくりの現場で蓄積されたノウハウを活かして開発された、成形工場をはじめとする製造業向け生産管理ソフトウェアなどの各種製品を2020年春から取り扱う。今後もIoT（モノのインターネット）の進化に対応して、OA

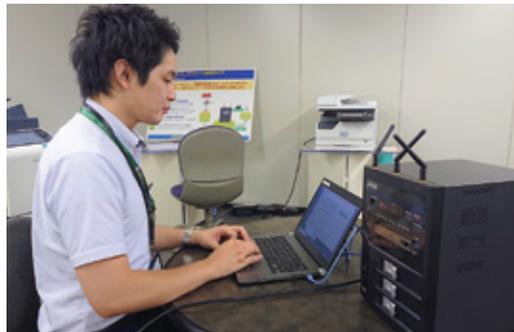
とFA両分野でセキュリティー強化や生産性向上などビジネス課題の解決に役立つ最適なソリューションを全国26の営業拠点から提案していく。

情報セキュリティー商品と生産管理システムの拡販に注力

「当社は事業環境の変化に柔軟に対応しながら発展してきた」と、森脇豊常務取締役事業統括室長は振り返る。それは、ファクシミリのアナログからデジタル化、複合機のモノクロからカラー化、さらにネットワーク化、そして情報ネットワークの拡大に伴うセキュリティー問題への対応と、顧客を取り巻く環境の変化、ニーズの多様化に応えるソリューションをタイムリーに提供してきたから今の姿があるということの意味する。同時に、通信機器販売で構築してきたユニークな販売チャンネルが大きな強みとなっており、「今後も複合機はなくなる。セキュリティー製品も中小企業を中心に導入を拡大していく」（森脇常務）。加えて、製造業向け生産管理システム事業をもう1つの柱に育成しようとしている。村田機械が主力とするFA分野の事業を強化することでグループ全



インフォメーションセンターでは丁寧な対応を心がけている



フィールドエンジニアがキittinggを行う



営業職の女性社員も活躍



社内勉強会の様子



電話対応コンクール京都府大会で2年連続入賞



新入社員研修中、満開の桜の前で撮影!

体でのシナジーを発揮し、これまでOA事業で築いてきた全国規模のメンテナンス体制を強みに、中堅規模の製造業を対象にDX推進による業務革新を実現するシステムの納入を進めていく。これらの取り組みによって、3年後の2025年3月期には売上高100億円を目指す。

独自の人材採用と育成で強い組織に

加速するばかりの情報ネットワーク分野を支えるのは、若手の

活躍だ。FA部門の営業担当や、フィールドエンジニア、コールセンターなどを合わせて毎年10人前後の採用を続けている。人事・給与体系、福利厚生は村田機械と同じだ。昨今の働き方改革の一環としてテレワークも推進。男性の育児休業取得例もすでにある。採用後は、埼玉、東京、愛知、大阪、京都の拠点で、入社3年までは新人としての教育研修を設定し、ユーザー企業のニーズに対応できる能力を身に付けさせる。

SMBと呼ばれる中小規模ビジ

ネスが抱える課題・ニーズを的確に把握し、最適なソリューションを提案する力は事業領域を問わず欠かせないスキル。長年培ってきた「顧客に寄り添うきめ細かいフォロー」はムラテック販売の特徴だ。新人への手厚い教育は、外部環境の変化に柔軟に対応する組織づくりを裏付ける取り組みであり、これからもムラテック販売は産業界の課題解決に貢献していく。

わが社を語る

常務取締役事業統括室長
森脇 豊氏



豊かな社会の実現に挑戦し続ける

「私たちは、つねに新しい技術を創造し、お客さまに喜ばれる製品の提供を通じて、社員ひとりひとりの幸せと豊かな社会の実現をめざします」。これは当社含む村田機械グループ全体の企業理念です。わが社を語る時、外部環境の変化に柔軟に対応してきたことをお話ししないわけにはまいりません。低価格化の波、IT化の波などファクシミリや複合機を取り巻くコンピューター

ネットワークの進展への対応がまさにそれです。こうした環境変化において、常にエンドユーザーの立場でものを考えられる人材育成を重視し、教育の機会を十分に確保しています。加えて一例ですが、社員の自主的な取り組みとして、令和2年、3年と2年連続で日本電信電話ユーザ協会主催の電話対応コンクール京都府大会で入賞した人もいます。挑戦を続ける組織です。

会社 DATA

所在地：京都市伏見区竹田向代町136
設立：1994（平成6）年6月
代表者：村田 大介
資本金：9,000万円
売上高：85億円（2022年3月期）
従業員数：269名（2022年7月1日現在）

事業内容：オフィスソリューション事業（デジタル複合機・ファクシミリ、セキュリティー機器等の販売ならびに工事の請負・保守サービス）、ファクトリーソリューション事業（製造業向け生産管理ソフトウェアなど各種製品の販売ならびに保守サービス）

URL：https://www.muratec.jp/ce/muratec_sales/

